



# 熊谷市 記者クラブ取材情報

平成29年6月27日発表  
担当課:スポーツ観光課

## 事業の名称等

「暑さ対策」暑さと乾杯！熊之糰(くまのこうじ) リリースイベント



1. 日時 平成29年6月27日(火) 記者会見終了後

2. 場所 熊谷市役所 1階 北側ロビー

## 3. 事業概要

【目的】熊谷の「暑さ」にちなんだ食ブランドとして、糰甘酒を提案し、雪くまに続き再度食による地域活性化を行う。(暑さを消費へ転換することを目指す。)

【内容】熊之糰(くまのこうじ)とは、熊谷産のお米から作った糰甘酒のこと。糰甘酒は「飲む点滴」と称されるほど栄養価に優れていて、もともとは夏バテ対策の飲み物として親しまれていた。一般的に知られている酒粕から作った甘酒とは違い、アルコール分が含まれていないため、子どもでも安心。

熊之糰の提供店舗は「雪くま」のれん会加盟店有志が主体となっており、雪くま同様PRの部分については市で担当する。

【経緯】市職員の有志で結成された暑さ対策プロジェクトチームにより事業の発案、昨年7月に事業採択された。

【効果】新たなブランドとしてデビューさせることにより、顧客層の拡大と店舗の活性化が期待される。

## 4. 特徴やPRポイント

・甘酒に独自性を持たせるため、定義を設けている。

- ①熊谷産の米から作った糰を使っていること
- ②各店舗で工夫したオリジナルのメニューであること

・米糰・糰甘酒の調達先は、①権田酒造さんの協力、②おっこハウスさんの協力を得ている。熊谷産酒米「酒武蔵」で作った米糰を使っている店舗もある。

## 5. その他

【参加店舗】騎崎屋、道の駅めぬまサラダ館、シノン洋菓子店、大福茶屋さわた、茶の西田園、和・洋菓子の三河屋、植竹製菓

1階市役所ロビー北側にて、参加店舗(和・洋菓子の三河屋)が来庁者に対して、熊之糰商品の無料配布を行う。

※資料の有無(  有 ・  無 )

担当者 熊谷市総合政策部スポーツ観光課 吉田

連絡先 048-524-1111 内線312

くまがやの夏は あついった。



糰之熊  
-KUMANOKOUJI-

最近「飲む点滴」と呼ばれるようになった甘酒。実は江戸時代には「夏バテ対策の飲み物」として親しまれていたようです。俳句の世界でも夏の季語「甘酒」。ブドウ糖をはじめビタミンB群や必須アミノ酸が豊富！しかも糰甘酒はお米の糖化による甘さで砂糖不使用。カロリーも抑えめながらアルコール分も皆無なのでママにもお子さまにも美味しい安心です。忙しいパパのエネルギーも一気にチャージ！そんな誰でも飲めちゃう元祖・日本のエナジー系ドリンク。それが「糰甘酒（こうじあまざけ）」なのです。

だから こうじあまざけ。

「熊之糰（くまのこうじ）って？」

そんな夏のスーパードリンク、あつい熊谷の有志たちはほっとけませんでした。熊谷で収穫されたお米と熊谷に縁あるお店のもっているこうじ、これらを美味しく仕立てて暑さ対策が盛んな街に役担いたい！そんな一心で出来たのが made in Kumagaya, 熊谷産の糰甘酒オリジナルブランド「熊之糰」です。提供各店舗の特徴を飲み比べて歩くのも新しい熊谷の楽しみ方になるでしょうか。是非ご賞味くださいね\*\*\*\*

提供店舗一覧（五十音順）

・植竹製菓・騎崎屋・さわた本店・シノノ洋菓子店・茶の西田園・三河屋・道の駅めづま

お問い合わせ先【熊谷市スポーツ観光課：048-524-1473】

熊之糰  
-KUMANOKOUJI-